

## D I ニュース

薬剤部 薬品情報係

## 新規採用医薬品通知

|          |  |   |                         |
|----------|--|---|-------------------------|
| (薬品名)    | ラスリテック点滴静注用 1.5mg /7.5mg   | 劇 | 市販直後調査 平成22年4月～平成22年10月 |
| (英名)     | RASURITEK  |   |                         |
| (規格・含有量) | 1.5mg/1瓶(3mL) バイアル(3mL容器)中に有効成分:ラスブリカーゼ(遺伝子組換え)1.5mgを含有<br>7.5mg/1瓶(10mL) バイアル(10mL容器)中に有効成分:ラスブリカーゼ(遺伝子組換え)7.5mgを含有               |   |                         |
| (一般名)    | ラスブリカーゼ(遺伝子組換え)  |   |                         |
| (メーカー名)  | サノフィ・アベンティス  |   |                         |
| 【薬価収載日】  | 2009年12月   |   |                         |
| 【薬価】     | 12,536.00円/1.5mg 1瓶 49,938.00円/7.5mg 1瓶  |   |                         |
| 【薬効コード】  | 873959   |   |                         |
| 【薬効分類名】  | がん化学療法用尿酸分解酵素製剤  |   |                         |
| 効能・効果    | がん化学療法に伴う高尿酸血症   |   |                         |
| 用法・用量    | 通常、ラスブリカーゼとして0.2mg/kgを1日1回30分以上かけて点滴静注する。なお、投与期間は最大7日間とする。   |   |                         |
| 禁忌       | ①本剤の成分に対し過敏症の既往歴のある患者<br>②グルコース-6-リン酸脱水素酵素(G6PD)欠損の患者又はその他の溶血性貧血を引き起こすことが知られている赤血球酵素異常を有する患者                                       |   |                         |
| 相互作用     | -  |   |                         |
| 副作用      | <b>重大な副作用</b> ショック、アナフィラキシー様症状、溶血性貧血、メトヘモグロビン血症<br><b>その他</b> 肝機能障害(AST(GOT)、ALT(GPT)、Al-P、総ビリルビンの上昇等)、電解質異常(Na、K、Pの異常)、アレルギー反応 など |   |                         |
| 備考       | ①本剤は、がん化学療法開始4～24時間前に投与を開始すること。<br>②希釈時にブドウ糖液を使用しないこと。<br>③本剤を投与する際には、フィルターを使用しないこと。   |   |                         |

|          |   |                        |
|----------|---|------------------------|
| (薬品名)    | ロゼレム錠 8mg   | 市販直後調査 平成22年7月～平成23年1月 |
| (英名)     | Rozerem Tablets 8mg   |                        |
| (規格・含有量) | 8mg/1錠 1錠中の有効成分ラメルテオン 8mgを含有  |                        |
| (一般名)    | ラメルテオン錠   |                        |
| (メーカー名)  | 武田薬品工業  |                        |
| 【薬価収載日】  | 2010年6月   |                        |
| 【薬価】     | 82.60円/1錠   |                        |
| 【薬効コード】  | 87119   |                        |
| 【薬効分類名】  | メラトニン受容体アゴニスト   |                        |
| 効能・効果    | 不眠症における入眠困難の改善  |                        |
| 用法・用量    | 通常、成人にはラメルテオンとして1回8mgを就寝前に経口投与する。   |                        |
| 禁忌       | ①本剤の成分に対する過敏症の既往歴のある患者<br>②高度な肝機能障害のある患者<br>③フルボキサミンマレイン酸塩を投与中の患者   |                        |
| 相互作用     | <b>禁忌</b> フルボキサミンマレイン酸塩<br><b>本剤作用増強</b> ①CYP1A2阻害剤(キノロン系抗菌薬等) ②CYP2C9阻害剤(フルコナゾール等) ③CYP3A4阻害剤(マクロライド系抗菌薬等 ケトコナゾール等)<br><b>本剤作用減弱</b> CYP誘導剤(リファンピシン等)<br><b>本剤・他剤(副)作用増強</b> アルコール(飲酒) |                        |
| 副作用      | <b>重大な副作用</b> アナフィラキシー様症状(蕁麻疹、血管浮腫等)、   |                        |
| 備考       | 2011年6月末日までは、1回14日分を限度とした投薬しか認められない。  |                        |

| (薬品名)    | フェントステーブ 1mg/2mg/6mg  | 劇 | 市販直後調査 平成22年6月～平成22年12月 |
|----------|---|---|-------------------------|
| (英名)     | Fentos Tape   |   |                         |
| (規格・含有量) | 1mg/1枚 1枚中有効成分フェンタニルエン酸塩 1mg、フェンタニルとして 0.64mg 含量<br>2mg/1枚 1枚中有効成分フェンタニルエン酸塩 2mg、フェンタニルとして 1.27mg 含量<br>6mg/1枚 1枚中有効成分フェンタニルエン酸塩 6mg、フェンタニルとして 3.82mg 含量  |   |                         |
| (一般名)    | フェンタニルエン酸塩  |   |                         |
| (メーカー名)  | 久光製薬  |   |                         |
| 【薬価収載日】  | 2010年6月   |   |                         |
| 【薬価】     | 570.60円/1mg 1枚 1,063.60円/2mg 1枚 2,853.60円/6mg 1枚  |   |                         |
| 【薬効コード】  | 878219  |   |                         |
| 【薬効分類名】  | 経皮吸収型 持続性癌疼痛治療剤   |   |                         |
| 効能・効果    | 非オピオイド鎮痛剤及び弱オピオイド鎮痛剤で治療困難な下記疾患における鎮痛(ただし、他のオピオイド鎮痛剤から切り替えて使用する場合に限る。)<br>中等度から高度の疼痛を伴う各種癌における鎮痛   |   |                         |
| 用法・用量    | 本剤は、オピオイド鎮痛剤から切り替えて使用する。<br>通常、成人に対し胸部、腹部、上腕部、大腿部等に貼付し、1日(約24時間)毎に貼り替えて使用する。<br>初回貼付用量は本剤貼付前に使用していたオピオイド鎮痛剤の用法・用量を勘案して、1mg、2mg、4mg、6mgのいずれかの用量を選択する。<br>その後の貼付用量は患者の症状や状態により適宜増減する。                     |   |                         |
| 禁忌       | 本剤の成分に対し過敏症のある患者  |   |                         |
| 相互作用     | <b>本剤他剤副作用増強</b> ①中枢神経抑制剤(フェノチアジン系薬剤、ベンゾジアゼピン系薬剤、バルビツール酸系薬剤等) ②吸入麻酔剤 ③モノアミン酸化酵素阻害剤 ④三環系抗うつ剤 ⑤骨格筋弛緩剤 ⑥鎮静性抗ヒスタミン剤 ⑦アルコール ⑧オピオイド系薬剤<br><b>本剤副作用増強</b> ①リトナビル ②イトラコナゾール ③アミオダロン ④クラリスロマイシン ⑤ジルチアゼム ⑥フルボキサミン |   |                         |
| 副作用      | <b>重大な副作用</b> 呼吸抑制、意識障害、依存性、ショック、アナフィラキシー様症状、痙攣<br><b>その他の副作用</b> 傾眠、貼付部位のそう痒感、悪心、嘔吐、便秘、下痢など  |   |                         |
| 備考       | 麻薬  |   |                         |

| (薬品名)    | アズロキサ顆粒 2.5%   |
|----------|--|
| (英名)     | AZULOXA  |
| (規格・含有量) | 0.6g/1包(分包品)<br>1g中エグアレンナトリウム水和物 25mgを含有(0.6g中エグアレンナトリウム水和物 15mgを含有)                 |
| (一般名)    | エグアレンナトリウム水和物製剤  |
| (メーカー名)  | 味の素製薬  |
| 【薬価収載日】  | 2009年9月  |
| 【薬価】     | 76.90円/1g  |
| 【薬効コード】  | 872323   |
| 【薬効分類名】  | 胃潰瘍治療剤   |
| 効能・効果    | 胃潰瘍におけるH <sub>2</sub> 受容体拮抗薬との併用療法   |
| 用法・用量    | 通常、成人にはH <sub>2</sub> 受容体拮抗薬に併用して、1回0.6g(エグアレンナトリウム水和物として15mg)を1日2回(朝食後及び就寝前)経口投与する。 |
| 禁忌       | —  |
| 相互作用     | —  |
| 副作用      | —  |

| (薬品名)    | コソプト配合点眼液  | 市販直後調査 平成 22 年 6 月～平成 22 年 12 月 |
|----------|--|---------------------------------|
| (英名)     | COSOPT Ophthalmic Solution   |                                 |
| (規格・含有量) | 5mL/瓶 1mL 中にドルゾラミド/チモロールとして 10mg/5mg を含有   |                                 |
| (一般名)    | ドルゾラミド塩酸塩/チモロールマレイン酸塩点眼液   |                                 |
| (メーカー名)  | 参天製薬   |                                 |
| 【薬価収載日】  | 2010 年 6 月   |                                 |
| 【薬価】     | 668.00 円/1mL   |                                 |
| 【薬効コード】  | 871319   |                                 |
| 【薬効分類名】  | 緑内障・高眼圧症治療剤 炭酸脱水酵素阻害剤/β-遮断剤配合剤   |                                 |
| 効能・効果    | 次の疾患で、他の緑内障治療薬が効果不十分な場合:緑内障、高眼圧症   |                                 |
| 用法・用量    | 1 回 1 滴、1 日 2 回点眼する。   |                                 |
| 禁忌       | ①気管支喘息、又はその既往歴のある患者、気管支痙攣、重篤な慢性閉塞性肺疾患のある患者<br>②コントロール不十分な心不全、洞性徐脈、房室ブロック(Ⅱ、Ⅲ度)、心原性ショックのある患者<br>③本剤の成分に対し過敏症の既往歴のある患者<br>④重篤な腎障害のある患者   |                                 |
| 相互作用     | <b>本剤他剤作用増強</b> ①カテコールアミン枯渇剤(レセルピン等) ②β-遮断剤(全身投与)(アテノロール プロプラノロール塩酸塩 メトプロロール酒石酸塩等) ③炭酸脱水酵素阻害剤(全身投与)(アセタゾラミド)<br><b>本剤・他剤副作用増強</b> ①カルシウム拮抗剤(ベラパミル塩酸塩 ジルチアゼム塩酸塩等) ②ジギタリス製剤(ジゴキシン ジギトキシン) ③アスピリン(大量)<br><b>本剤作用増強</b> ①CYP2D6 阻害作用を有する薬剤(キニジン硫酸塩水和物 選択的セロトニン再取り込み阻害剤等) ②アドレナリン ジピペフリン塩酸塩 |                                 |
| 副作用      | <b>重大な副作用</b> 眼類天疱瘡、気管支痙攣、呼吸困難、呼吸不全、心ブロック、うつ血性心不全、脳虚血、心停止、脳血管障害、全身性エリテマトーデス、皮膚粘膜眼症候群(Stevens-Johnson 症候群)、中毒性表皮壊死症(Toxic Epidermal Necrolysis: TEN)<br><b>その他</b> 眼刺激症状(しみる・灼熱感・異物感・流涙・疼痛・そう痒感等)など   |                                 |

| (薬品名)    | ネシーナ錠 25mg   | 市販直後調査 平成 22 年 6 月～平成 22 年 12 月 |
|----------|--|---------------------------------|
| (英名)     | NESINA Tablets 25mg.   |                                 |
| (規格・含有量) | 25mg/錠 1 錠中の有効成分アログリプチン安息香酸塩として 34mg(アログリプチンとして 25mg)  |                                 |
| (一般名)    | アログリプチン安息香酸塩錠  |                                 |
| (メーカー名)  | 武田薬品工業   |                                 |
| 【薬価収載日】  | 2010 年 6 月   |                                 |
| 【薬価】     | 209.40 円/1錠  |                                 |
| 【薬効コード】  | 873969   |                                 |
| 【薬効分類名】  | 選択的 DPP-4 阻害剤  |                                 |
| 効能・効果    | 2 型糖尿病<br>ただし、下記のいずれかの治療で十分な効果が得られない場合に限る。<br>(1) 食事療法、運動療法のみ<br>(2) 食事療法、運動療法に加えて α-グルコシダーゼ阻害剤を使用<br>(3) 食事療法、運動療法に加えてチアゾリジン系薬剤を使用  |                                 |
| 用法・用量    | 通常、成人にはアログリプチンとして 25mg を 1 日 1 回経口投与する。  |                                 |
| 禁忌       | ①重症ケトーシス、糖尿病性昏睡又は前昏睡、1 型糖尿病の患者 2.<br>②重症感染症、手術前後、重篤な外傷のある患者<br>③本剤の成分に対し過敏症の既往歴のある患者   |                                 |
| 相互作用     | <b>1.糖尿病用薬の血糖降下作用を増強する薬剤</b><br><b>本剤・他剤(副)作用増強</b> 糖尿病用薬(スルホニルウレア剤、スルホニルアミド系薬剤、速効型インスリン分泌促進剤、α-グルコシダーゼ阻害剤、ビグアナイド系薬剤、インスリン抵抗性改善剤、ピオグリタゾン塩酸塩、インスリン製剤)<br><b>本剤作用増強</b> ①β-遮断剤 ②サリチル酸剤 ③モノアミン酸化酵素阻害剤 ④フィブラート系の高脂血症治療剤 ⑤ワルファリン等<br><b>2.糖尿病用薬の血糖降下作用を減弱する薬剤</b><br><b>本剤作用減弱</b><br>①アドレナリン ②副腎皮質ホルモン ③甲状腺ホルモン等 |                                 |
| 副作用      | <b>重大な副作用</b> 低血糖症状  |                                 |

## 削除医薬品通知

### ●9月1日より

|                    |             |
|--------------------|-------------|
| 幼児用 PL 配合顆粒 1g ヒート | 削除          |
| ハイチオール錠 80mg       | 削除          |
| サンピロ点眼液 1% 5mL     | 削除          |
| コンスタン 0.4mg 錠      | 削除          |
| ケルナック Cap 80mg     | 削除          |
| ハイシー顆粒 25%         | 削除          |
| ノボリン 30R フレックスペン   | 削除          |
| イノキテン顆粒 1%         | 削除（販売停止のため） |

## 適応追加通知

|                        |  |
|------------------------|--|
| タケプロン OD 15mg 錠        | 非ステロイド性抗炎症薬投与時における胃潰瘍又は十二指腸潰瘍の再発抑制<br>通常、成人にはランソプラゾールとして1回 15mgを1日1回経口投与する。  |
| レブラミドカプセル 5mg          | 5 番染色体長腕部欠失を伴う骨髄異形成症候群<br>通常、成人にはレナリドミドとして1日1回 10mgを21日間連日経口投与した後、7日間休薬する。これを1サイクルとして投与を繰り返す。<br>なお、患者の状態により適宜減量する。  |
| プレセデックス静注液 200 $\mu$ g | 集中治療における人工呼吸中及び離脱後の鎮静<br>通常、成人には、デクスメトミジンを6 $\mu$ g/kg/時の投与速度で10分間静脈内へ持続注入し(初期負荷投与)、続いて患者の状態に合わせて、至適鎮静レベルが得られる様、維持量として0.2~0.7 $\mu$ g/kg/時の範囲で持続注入する(維持投与)。また、維持投与から開始することもできる。なお、患者の状態に合わせて、投与速度を適宜減速すること。(24時間を超える長期投与が可能になりました) |

## 医薬品変更通知

| 今回採用医薬品(採用)            | 従来採用医薬品(削除)        |
|------------------------|--------------------|
| グリセリン「ニッコー」(マイラン・日興製薬) | グリセリン(マイラン・フジミ製薬所) |
| ノイキノン顆粒1%(エーザイ)        | イノキテン顆粒1%(日本ケミファ)  |